6 残りの張綱（テント四隅）をセットして完成です

様々なバリエーションで設営可能です

セット内容

- □テント本体
- □張綱×8
- □張綱用カラビナパーツ×8
- □ペグ×18
- □着脱式ペグ用ループ×18
- □デイジーチェーン×1
- □収納ケース×3
- □取扱説明書（本書）×1

本書は製品を安全に使用するための禁止事項と設営方法を記載しております。
使用前に必ずお読み下さい。また必ず製品と共に保管して下さい。

⚠ 警告

- ベンチレーターや出入り口が完全に閉まった状態で使用すると酸欠による事故の可能性があります。
  必ず定期的に換気をするか、ベンチレーターを開けた状態で使用して下さい。
- テント内で火気は絶対に使用しないで下さい。
- テント内部の照明は電池式のランタンを使用してください。
  ガスやガソリンのランタンは火災の原因になります。
- 台風、暴風雨の際は絶対に使用しないで下さい。
- 使用中は天候の変化に注意し突風や豪雨、雷などの悪天候が予測される場合は使用を中止し
  速やかに撤収、安全な場所へ退避をして下さい。

⚠ 注意

- 快適なキャンプの為に製品の破損や付属品の不足が無いことを確認してから使用して下さい。
- 必ず周囲の安全を確認し広い場所で組み立て使用して下さい。
  特にお子様がいる場合はフレームがぶつかったりしないよう十分にご注意下さい。
- 設営及び撤収の際は手袋等を着用し、安全に作業をして下さい。
- 説明書に従い全ての張り綱を確実に固定した状態でご使用下さい。
- 焚き火のそばなど火が当たる可能性のある場所、
  火の粉がかかる恐れのある場所で使用しないで下さい。
- テント内と外気の温度差、使用人数が多い場合は結露が生じテント内に水滴が付く恐れがあります。
- 製品に使用している素材は使用頻度に関わらず湿度、日光、温度などの
  環境要因により徐々に劣化します。
- お客様による製品の改造、誤った使用方法による事故や故障につきましては
  一切の対応をお断り致します。
- 常設用ではありません。直射日光の常時当たる環境でご使用となる場合は退色や生地の劣化が進み
  短期間で製品寿命となることがあります。
- 砂地や河原など付属のペグで固定が不十分な場合は、
  別途設営場所に合わせた市販のペグをご用意下さい。
- 地面に石や炭等があれば必ず取り除いてください。
  石は傷の原因となり、炭は生地に黒い筋をつけてしまう恐れがございます。
- 怪我の恐れがありますので必ず手袋をして設営してください。。

メンテナンス、保管上の注意

- 使用時は汚れを良く落とし、乾燥させてから収納、保管して下さい。
- 濡れたままや汚れたまま収納保管すると、カビや臭いの発生、色移り、生地の劣化を早めます。
- ポールは中まで乾燥させてください。
- 海沿いで使用した場合は塩分を水で洗い流し乾燥させてください。
- 高温多湿の場所に保管すると生地の劣化をはやめます。
  風通しの良い直射日光が当たらない場所に保管してください。
- 洗濯機で洗わないで下さい。
- 製品の破損、故障についてはご購入頂いた販売店までご相談下さい。

発売元

株式会社カンセキ
〒321-0158 栃木県宇都宮市西川田本町3-1-1
http://www.tent-mark.com/

MADE IN VIETNAM

tent-Mark DESIGNS

タクティカルサミット
Tactical Summit

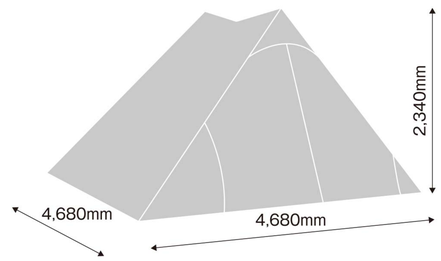
TENT

TM-21032
取扱説明書

tent-Mark DESIGNS × JACOB LOGGEVEEN

JACOB LOGGEVEEN with tent-Mark DESIGNS

製品サイズ



SPEC

- ■ 品　　番 ／ TM-21032
- ■ 品　　名 ／ タクティカルサミット
- ■ 素　　材 ／ 本体幕体：コットン混紡生地（TC）ポリエステル65% コットン35%（撥水加工）
  ファスナー：コイルファスナー
  ウェビングテープ類：ポリプロピレン
- ■ 収納サイズ ／ （約）600 × 290（直径）mm
- ■ 組立サイズ ／ （約）4,680 × 4,680 × 2,340（高）mm（フロント跳ね上げ部含まず）
- ■ 重　　量 ／ 総重量：（約）12.03kg（収納ケース・付属品含む）
  本体重量：（約）8.66kg
- ■ 同　梱　物 ／ 張り綱（11m×2本、3m×6本）・ペグ（18本）・デイジーチェーン（1本）
  ・張り綱用カラビナパーツ（8点）・着脱式ペグ用ループ（18点）
  ・収納袋（メイン、ポール用、アクセサリ用）

1 設営前の確認

・セット内容の確認をして不足や破損、異常がないか確認します。
・気象条件、地面の状況、設営の向きを考慮して設営場所を決定します。

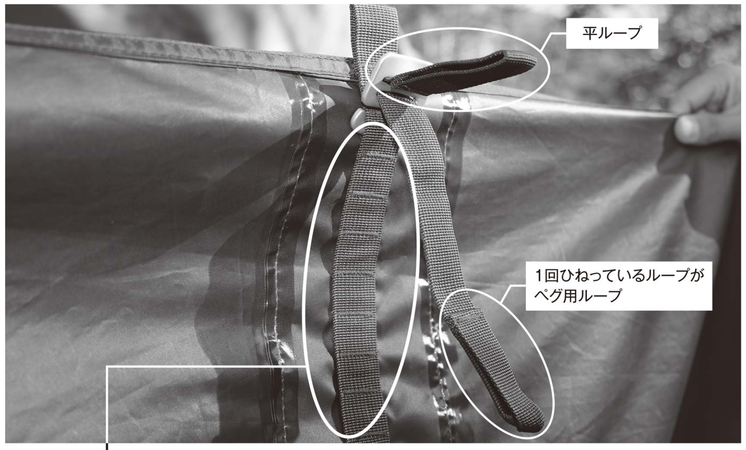
※写真はブラックサミットGG8です

2 本体を地面に広げます

フックをテント本体の各裾にあるデイジーチェーンにセットします。

平のループと、1ひねりのループがあります。
平ループ➡指などを入れて引く部分です。
1ひねりループ➡ペグポイントです。

平ループはセットした際上に来るようにしてください。

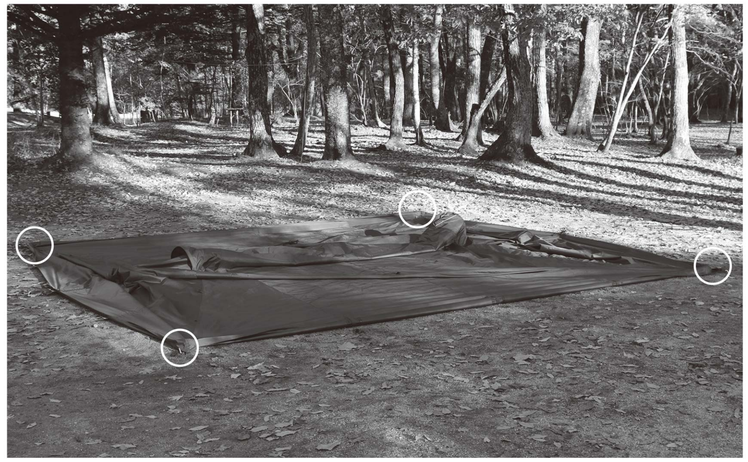


フックをデイジーチェーンの任意の場所にセットしてください。(18か所)
テントの端➡地面との間に隙間を作り通気性を持たせます。
テントの内側➡テント裾が地面に着きますのでスカートの役目を果たします。

隙間を作って設営した場合

隙間をなくして設営した場合

デイジーチェーンにフックをセット後、長方形の4隅をペグダウンします。
ファスナーがある部分が短辺入り口側となります。



3 張綱をテント本体に取り付けます

ポールをセットする前に張綱をテント本体の4か所(ポールセットポイント)に取り付けます。

2又の張綱➡メインポール用
1本の張綱➡サブポール用

プラスチックフックのグロメットに張綱をセットします。
セット方法は2通りあります。

①グロメットに玉結びで留める方法

②フックのテープに直接結ぶ方法

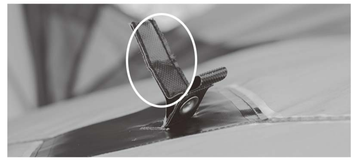
こちらの方法はポールに通す等、
バリエーションで使用でき便利です。

2又張綱の取り付け場所

メインポールの張綱はベンチレーター上にループがあります。
この部分はポールをセットすると届かなくなります。
ポール立ち上げ前に必ず取り付けてください。

4 ポールをテント内にセットします

ポールをテント内ポールセットポイントのグロメットに差し込みます。



必ずポール先端が取り付けポイントの
黒ターポリン生地の袋状のガイドの中を
通るようにしてください

※ポールの高さ目安
メインポール➡地面との隙間を開ける張り方で 2,500mm 程度が目安です。
サブポール➡1,600 ~ 1,800mm 程度が目安です。
地面の凸凹状況により変動しますので、テントにセット後ポールの長さを調整して
テンションがかかるようにしてください。

5 テントを立ち上げペグダウンします

メインポールのループにデイジーチェーンをセットします。
ランタン等を吊るすことが可能です。

セットが出来たらテントを立ち上げます。
テントのペグポイントをペグダウンして テンションを整えます。